

女性の祈りインターナショナルニュースレター



国際ユナイテッドペンテコステ教会 2021年 4月



奇跡の神

By キアステン・ポール



母親は、子供たちを教えるために任命されています。けれども、ある重要な教えは私たちの子供たちによって、私たちに教えられることが最善です。幼な子のような信仰の教えはその一つです。

「よく聞きなさい。心をいれかえて幼な子のようなならなければ、天国にはいることはできないであろう。この幼な子のように自分を低くする者が、天国でいちばん偉いのである。」（マタイ18：3-4）

子供の信仰は、疑いや不信感、あるいは恐れがありません。それは純真で、神と彼のことばへの確信に満ちた信頼です。子供の信仰は純粹で誠実です。子供は、神がなぜある事をして下さらないのか、議論しません。神のことばが語っていることを行う神の能力への、単純な信頼がそこにはあります。

奇跡やいやしの信仰のことにになると、子供たちは信じることをためらうことはありません。私たちの4歳の娘キャロラインは、私の母の損傷した足のために祈っていいか自発的に聞きました。彼女は床に座り、彼女の小さな手を私の母の痛んでいる足に置き、簡単な信仰の祈りをしました。私の母の足がいやされたことは驚くべきことでしょうか？

私たち大人の神との歩みは、答えられなかつたいやしの祈りや、落胆から自分自身を守るために、信仰のない考えを受け入れることによって、硬くなってしまふのは容易なことです。「神の御心ではなかつた。」とか、「神は、この病気にご計画があられる。」など、これらの考えを含みます。私たちが聖書を読むとき、それは私たちが読んだことを信じる信仰を生み出します。「したがって、信仰は聞くことによるのであり、聞くことはキリストの言葉から来るのである。」（ローマ10：17）私たちは、彼がいやしのためにすでに代価を支払って下さったことを信じる事が出来ます。そして、いやすことは彼の御心です。イザヤ書53：5は言っています。「しかし彼はわれわれのとがのために傷つけられ、われわれの不義のために砕かれたのだ。彼はみずから懲らしめをうけて、われわれに平安を与え、その打たれた傷によって、われわれはいやされたのだ。」

最近私は、何度も祈ってきたけれどもいやされなかつた、18年間も持っていた肩の問題がいやされました。祭壇への招きにおいて奇跡が注がれていた時に、私はただ彼のことばが語っていることを、単純に信じて受け入れれば良いのだと気付きました。イエス様は、私のいやしのために打たれたのです。そして、いやしは私のものなのです。私はそれを信じて受け取らなければいけないのです。その日、私は

いやされました。私の肩がいやされただけではなく、苦痛を伴っていた目の病気もいやされました。神はいやしなかったのですが、私に幼な子のような信仰が欠けていたのです。

イエス様が私の母をいやして下さると知っていた私の娘のように、私たちもルカ 1 : 38 にあるように、「お言葉どおりこの身に成りますように」と言ひましょう。

注記: キアステン・ポールは、感謝にあふれ、笑顔をふりまき、イエスを愛するお母さん、栄光の福音の光を放つことに献身しています。現在のところ彼女は、彼女のハンサムな夫ライアンと、可愛い子供たちキャロラインとモンティと共に、スペインのバルセロナで神のために働いています。彼女は、モンティとダイアン・ショーウォルター宣教師の娘で、中米で育ちました。

彼は奇跡の神

By フランシスカ・キアア



それは、私が熱心に主の臨在を求め始めた、深い痛みの季節の中でした。私はひとりぼっちで、その地の言葉を話すことも出来ませんでした。私は奇跡を求めて神に叫んでいました。彼は、私が何かが変わった、と感じる方法で答えて下さいました。私は、神が私を形造っておられること、私の内から外へと働き、完全な者へとしようとしていたことを知りませんでした。

「あなたは、くすしきみわざを行われる神である。あなたは、もろもろの民の間に、その大能をあらわし、」（詩篇 77 : 14）

「けれども真理の御霊が来る時には、あなたがたをあらゆる真理に導いてくれるであろう。それは自分から語るのではなく、その聞くとこを語り、きたるべき事をあなたがたに知らせるであろう。」（ヨハネ 16 : 13）

私が彼を叫び求めたとき、彼は私を痛みと鬱から解放して下さいました。けれども、私にはもっと何かが必要でした。私が神の声に従ったその日まで、多くの場合、私は空しさと失望を感じていました。私の人生の最も暗い時に、彼は奇跡を行って下さいました。彼は私を引き戻し、私は「はい、主よ。あなたの御心が成りますように。」と言いました。

12人兄弟の一番上の子として、私は私の母から奇跡を行う方を信頼することを学びました。私たちは家族で祈りました。そして彼女は、いつも神の御心を行ない、従順であるように私たちに教えました。幼い頃、私は母の信仰が私たちの食卓に食べ物を備えたことを見ました。多くの場合、私たちには食べ物がなく、買うことなど無理でした。私の母は夜の間に奇跡を行う方に祈りました。すると翌日、私たちのドアの前に食物が届けられているのです。私は小さな事柄を主に信頼することを学び、彼に栄光を帰すことを学びました。彼は奇跡の神であり、決して遅れることはありません。

神は私の人生の中で、彼の超自然的な力を様々な方法で現わして下さいました。彼は人の理解を越えて働かれます。私たちは、私たちの忠実さを求められておられる、忠実な神に仕えています。彼は全ての病いのいやし主です。彼は私たちの備え主、解放主、平安、喜びです。私たちの信仰の導き手であり、またその完成者です。彼が私たちを選び、召して下さいました。私たちは喜んで従うでしょうか？私は従います。あなたはどうか？

もしあなたが、確信のなさ、空しさ、見ることや聞くことの全てのわけが分からない、と感じているなら、神の言葉に戻って下さい。悔い改めて下さい。許して下さい。イエス様に泣き叫んで下さい。祈りの祭壇を築いて下さい。手遅れになる前に、主があなたを召した働きを、今行って下さい。

「彼はあなたのさんびすべきもの、またあなたの神であって、あなたが目に見たこれらの大いなる恐るべき事を、あなたのために行われた。」（申命記10：21）

これが奇跡、しるし、不思議の神です。彼に出来ないことは何もありません。今日、私がここにいるのは、彼が私の魂に奇跡を行って下さったからです。彼は私を完全にして下さいました。そして、彼は私に希望と将来とを与えておられることをはっきりと見せて下さいました。誰かがとりなし、主が聞かれ、私を救うために来て下さいました。私は、全ての涙は奇跡が起こるのを待っている祈りだと信じます。答えは向っています。

注記: フランシスカ・キアは、2001年にブラジルからアメリカに引越しました。そして、独学で英語を学びました。彼女は祈る母親、妻、そしてメイン州カリブーのリビングウォーター使徒的教会の牧師婦人です。

彼は今もなお奇跡の神

By メイシー・ペディゴ



ある人達は、今日奇跡はもはや起こらないと言います。私はそんなことはないと確信しています。

2011年の3月28日、太陽は晴れやかに輝いていました。春休みをシカゴで過ごすために、お父さんを助手席に乗せて、私の弟が運転し、お母さんと私は後部座席に座っていました。お母さんが「イエス様！」と叫ぶのを聞いたのは、走り始めて少したった頃でした。私はスローモーションで、地面が変な角度に傾くのをフロントガラスを通して見ました。私は目を閉じて、お母さんと一緒に「イエス様！」と叫びました。私は「私たちは回転している！回転すると人は死んでしまう！」とっていました。

幹線道路のスピードで走っていたときに、アクセルが壊れて、私たちのワゴン車を2回転させ、中央分離帯を対向車線に向けて横滑りさせたのです。幸いにも、前輪が鋼線に引っかかり、私たちを中央分離帯の中に衝突させました。車は、運転席側を下にして止まり、お父さんと私はシートベルトで宙ぶらりん状態でした。誰にもケガがないかを確認した後で、私たちは側に、それから車の上に男の人達の足音を聞きました。彼らはまずお父さんを救出し、それから残りの私たちをトランクから救出してくれました。

私たち家族は無傷で共に立ち、残骸を見ていました。私たちが神の守りに感謝を捧げていると、誰かがお父さんの名前を叫んでいました。ロイヤルテラーバンドで知られる音楽グループが止まってくれたのです。彼らは私たちの荷物を彼らのワゴン車に乗せ、数マイル先の私たちのいとこの家まで、私たちを連れて行ってくれたのです。

フェイスブックに事故の写真をのせた後、教会のある姉妹が私のお母さんに、彼女が6週間前に見た夢を説明したEメールを送って来ました。彼女は、私たちの車が大破するのをはっきりと見たのです。彼女は、お父さんが助手席で、シートベルトからぶら下がって死んでいるのを見たのです。彼女に見覚えのない運転手が、彼女の方を向いて「ペディゴ家族のために祈りなさい。」と言いました。彼女はすぐに祈りました。そして、他の二人の姉妹たちにも一緒に祈ってもらいました。私たちが事故にあったその日、主が私たちのために祈るように促したとき、彼女は運転中でした。彼女は路肩に車を止め、彼女の祈りのパートナーに電話をし、私たちのためにとりなしを始めました。私のお母さんのフェイスブックの時刻印は、彼女が促しを感じ車を止め祈った時とちょうど同じ時刻でした。

私たちの差し迫った危険の6週間前に、神は私たちを死から覆い守るために夢を用い、祈りを要請した

のです。彼は全てを制御しておられたのです。彼は事故の後でさえも、移動手段と避難場所を用意して下さっていました。

神は今もお奇跡を行っています。彼は私たちの祈りを聞かれます。そして、私たちの必要が大きかろうが小さかろうが、彼にとっては全て同じです。エレミヤ 32 : 27 で彼が言っているとおりです。「見よ、わたしは主である、すべて命ある者の神である。わたしにできない事があるか。」

注記: メイシー・ペディゴは、インディアナ・バイブル・カレッジを卒業し、現在コネチカット州ニューヘブンのヘブン・オブ・ホープ教会で、音楽のディレクターと管理のアシスタントとして働いています。

編集長より



神は大いなることをなさっています！

神は多くの扉を開いて下さり、今ではこのニュースレターは英語、アラビア語、中国語、チェコ語/スロバキア語、オランダ語、フランス語、ジョージア語、ドイツ語、ギリシャ語、イタリア語、日本語、韓国語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、スペイン語、スワヒリ語、スウェーデン語、タガログ語、タイ語、クリー語、スリランカのシンハラ語で入手できます。

どうか、もっと翻訳者が与えられるように祈って下さい。

[女性の祈りインターナショナルのフェイスブックを訪問し「いいね」ボタンを押して下さい!](#)



私たちは... 1999年以來: 女性の祈りインターナショナルは、毎月第一月曜日に、彼女たちの子供達と教会の子供達、そして地域のために一致して祈る世界中の女性たちによって成っています。

私たちの使命... 私たちは、この世代と更に先の世代の靈的保全と、前の世代の靈的回復へ献身します。

私たちの必要... 毎月第一月曜日に団結して、子供達のために祈る献身的な女性。

祈りの3つの優先事項...

- 私たちの子供たちの救い (イザヤ 49:25; 詩篇 144:12; イザヤ 43:5-6)
- 子供たちが責任を持つ事が出来る年齢に達したら、彼らが信仰を自分自身のものとするように。(第一ヨハネ 2:25-28; ヤコブ 1:25)
- 子供たちが主の収穫の働きに携わるように。(マタイ 9:38)

